



## 「第19回須賀川市少年の主張大会」の開催 について

令和4年7月29日

＜問い合わせ先＞

担当：須賀川市文化交流部

生涯学習スポーツ課 会田

直通電話：0248-88-9171

### 報道機関各位

中学生等が、日頃考え感じていることを広く社会に向けて発表する機会を提供し、青少年の健全育成について理解を深めるため下記大会を開催します。

つきましては当日の取材及び記事掲載等よろしくお願いいたします。

#### 記

- 1 日 時 令和4年8月2日（火） 午後1時30分～午後4時10分
- 2 場 所 須賀川市民交流センターtette たいまつホール
- 3 内 容 市内中学校及び義務教育学校代表生徒10人による発表
- 4 送付文書 開催要項、発表者及び審査委員一覧
- 5 そ の 他

- （1）新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、昨年度に引き続き、入場者を関係者のみに限定する等大会内容を一部縮小し、開催いたします。なお、感染状況により大会内容が変更となる可能性がありますので、ご承知おきください。
- （2）取材の際は検温、手指消毒及び不織布マスクの着用にご協力ください。
- （3）発表者10人の発表の様子を8月14日（日）午後1時よりウルトラFMで放送予定です。なお、市ホームページでも、14日の放送以降、ウルトラFMを視聴できるよう掲載を予定しています。

## 第19回須賀川市少年の主張大会関係者一覧表

### 【審査委員】

	区分	役職	氏名
1	審査委員長	須賀川市立第一小学校 校長	かんの てつや 菅野 哲哉
2	審査委員	福島県立須賀川桐陽高等学校 校長	はしもと ただひろ 橋本 忠広
3	審査委員	福島県教育庁県中教育事務所 社会教育主事	ねもと ゆういち 根本 雄一
4	審査委員	須賀川地区保護司会 保護司	あんどう よりこ 安藤 順子
5	審査委員	須賀川市立柏城小学校 教諭	やまだ ひさこ 山田 比佐子

### 【発表者】

発表順	学校名	学年	氏名	演題
1	小塩江中学校	3	はが きずき 芳賀 絆生	長男の主張2022～芳賀絆生立志編～
2	仁井田中学校	3	すずき ゆうね 鈴木 優音	コロナ禍の中で思うこと
3	大東中学校	3	あらかわ れいか 荒川 怜耶	事件・事故に対する思い
4	長沼中学校	3	むろい たつや 室井 辰哉	祭りをとおしてつなぐバトン
5	岩瀬中学校	3	にへい りゅうせい 二瓶 竜誠	「自分」づくり
6	第一中学校	3	いなた ゆうき 稲田 優絆	白い雲のように
7	第二中学校	3	いしやま はるか 石山 晴華	相手の立場に立って
8	第三中学校	3	せきね かれん 関根 かれん	知ることの大切さ
9	西袋中学校	3	ふじた ななか 藤田 ななか	無題
10	稲田学園	9	すみ あすか 角 明日翔	将来への歩み

※発表順は年ごとにローテーションで決定

### 【司 会】

	学校名・団体名	氏名	司会担当区分
1	ジュニアボランティア（第一中2年）	おおつき あやの 大槻 彩乃	開会式、主張発表、表彰式
2	ジュニアボランティア（第二中3年）	さがら ななみ 相楽 七海	開会式、主張発表、表彰式
3	ジュニアボランティア（第二中3年）	こいけ たいが 小池 汰嘉	開会式、主張発表、表彰式

## 第 19 回 須賀川市少年の主張大会開催要項

### 1 目 的

多感で、かつ人格を形成するうえで重要な時期にある中学生が、日ごろ考え感じていることを広く社会に向けて発表する機会を提供する。

また、中学生が希望を持って前向きに生きる姿勢を広く社会に紹介することにより、青少年への理解と認識を深めるとともに、青少年の健全育成を一層推進する。

2 日 時 令和4年8月2日（火）午後1時30分～午後4時

3 会 場 市民交流センターtette たいまつホール

4 主 催 須賀川市教育委員会  
須賀川市明るいまちづくりの会連絡協議会  
須賀川市少年センター

5 共 催 須賀川市、須賀川地区保護司会、須賀川市PTA連合会、  
須賀川市中学校長会、福島県青少年育成県民会議

6 参加対象 学校関係者、保護者

### 7 日 程

13:15	13:30	13:40	15:10	15:40	16:00
開 場	開会式	少年の主張発表	全国大会動画放映 (審査会)	表彰式	閉会

### 8 内 容

(1) 少年の主張 市内中学校代表生徒10人による発表 ※1人5分以内

(2) 全国大会動画放映

例年、福島県青少年育成県民会議「大人への応援講座」講師派遣制度を利用し、講演会を開催しているところであるが、コロナ禍のため、令和3年11月に「WEB開催」された、第43回少年の主張全国大会の収録動画を放映

### 9 表 彰

(1) 最優秀賞 1名 トロフィー、賞状授与

(2) 優 秀 賞 4名 トロフィー、賞状授与

(3) 優 良 賞 5名 盾、賞状授与

なお、出場者全員に参加賞を授与する。

### 10 少年の主張県大会への推薦

最優秀賞受賞者1名及び優秀賞受賞者4名の計5名について、第44回少年の主張福島県大会（9月下旬頃南会津町で開催予定）への出場候補者として、福島県青少年育成県民会議へ推薦する。

#### 11 発表内容

テーマは自由とし、社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案、家庭・学校生活・社会(地域活動)及び身の回りや友達との関わりなど、心に思い考えていることや感じていることを、少年らしい自由でユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの。

#### 12 発表

発表時間は1人5分以内として、自由に発表する。

#### 13 応募方法

- (1) 推薦書に原稿を添えて提出する。
- (2) 原稿は400字詰め原稿用紙4枚程度にまとめ、Word形式横書きのデータにより提出する。
- (3) 各学校から1名を推薦する。

#### 14 推薦書類及び原稿提出期限

- (1) 期 日 令和4年7月8日(金)
- (2) 場 所 須賀川市文化交流部生涯学習スポーツ課
- (3) 連絡先 電話 0248-88-9171

#### 15 審査員 須賀川市内外の教育関係者 5名

#### 16 新型コロナウイルス感染症予防対策の対応について

- (1) 大会開催にあたっては、「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策」に従い、適切な対策を講じて実施する(検温、定期的な換気・消毒、マスクの着用、手指消毒)。
- (2) 入場者については、発表者1名につき学校関係者1名・引率者1名・保護者2名までとする(約70名程度)。また、入場にあたっては、体調確認表の提出を求める。
- (3) 市内の教育施設における新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、会場開催からweb開催(映像審査)へ変更する。
- (4) Web開催への変更については、6月中旬頃の市内教育施設の感染状況により判断し、6月下旬頃に通知する。
- (5) Web開催の場合、収録環境の公平性を期すため、収録日及び収録会場は市が指定することとし、職員が収録を行う。なお、収録にあたって学校関係者及び保護者の立ち合いも可とする。
- (6) Web開催の場合、審査は開催日に実施することとし、後日各学校へ賞状・記念品を配布する。
- (7) その他要項に定める内容に変更ある場合は、都度通知する。

#### 新型コロナウイルス感染症感染への追加対策について (R4. 7. 26 時点)

- ・CO2センサーを演台に設置し、発表の都度演台等の消毒を実施する。
- ・マスクは発表及び撮影時も含め常時着用とする。
- ・リハーサル時間を短縮する等密となる時間を少なくする。  
(リハーサル開始時間を午後0時30分から午後1時へ変更)